

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-79408

(P2003-79408A)

(43) 公開日 平成15年3月18日 (2003.3.18)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード <sup>*</sup> (参考)
A 4 4 C 5/00	5 0 1	A 4 4 C 5/00	5 0 1 A 5 K 0 2 3
	5 0 2		5 0 2 C
A 4 5 C 13/30		A 4 5 C 13/30	Z
H 0 4 M 1/11		H 0 4 M 1/11	Z

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願2001-276033(P2001-276033)

(22) 出願日 平成13年9月12日 (2001.9.12)

(71) 出願人 399040645

山田 廣

静岡県清水市下野北11-14

(72) 発明者 山田 廣

静岡県清水市下野北11-14

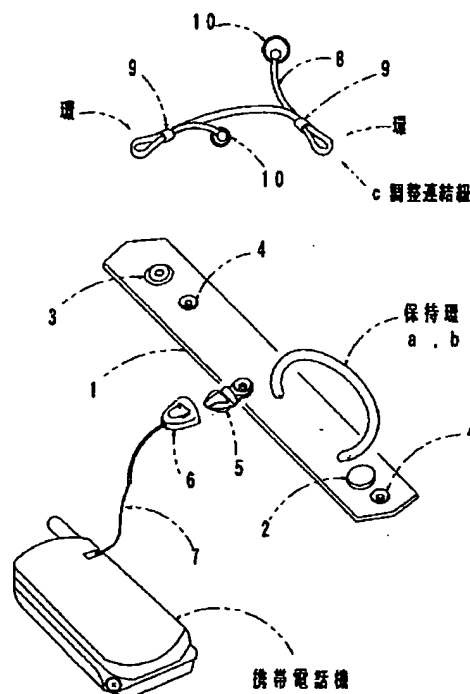
Fターム(参考) 5K023 AA07 BB02 KK03 PP02 PP12

(54) 【発明の名称】 携帯電話機ホルダー機能を備えたブレスレット

(57) 【要約】

【課題】電話機的美形を生かす構造で、異種の断面に対応可能で、嵩張らず、装飾性を持ち、尚、携行保管上において安全便利で、腕、バッグ、腰ベルト等に兼用可能な携帯電話機用のホルダー機能を備えたブレスレットを得る。

【解決手段】腕用ベルトへ、携帯電話機の断面外周に対応する柔性と弾力性、宝飾性を持つ保持環を取付けブレスレットとし、尚、ベルトを折りたたみ、腰ベルト等へ兼用装着し、ベルトの両端を着脱式接続具と伸縮連結紐で結ぶ。電話機付属のストラップとベルトを着脱式の連結具で結ぶ。保持環は合成樹脂系の弾力性を持つ透明チューブへアルミ合金又は、光沢性金属の細系線材、又は、装飾紐を心軸とし、断面空間内に遊動自在させ、リング状とする環の内周と、電話機の外周を部分接触させる。又は、帯紐の一方端をベルト上で固着、他方を自由端とし任意の位置で調整締着させる。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】腕用ベルトへ電話機断面外周に対応する柔軟性と弾力性、宝飾性を持つ保持環を取付け、ベルトを折りたたんで腰ベルト等へ吊るす方式で兼用することを特徴とする携帯電話機ホルダー機能を備えたプレスレット。

【請求項2】弾力性を持つ合成樹脂製の透明チューブへアルミ合金、光沢金属、又は装飾帯紐等の線材を心軸とし、断面空間内に遊動内在させてリング状とし、環の内周と電話機外周を部分接触させる方法、又は、帯紐の一方端をベルト上で固着、他方を自由端とし電話機外周に対応した位置で締着させる方法の保持環とする携帯電話機ホルダー機能を備えたプレスレット。

【請求項3】短寸ベルト1の貫通孔へ保持環a又はbを取付け、両端にスナップボタン（凹）2と、（凸）3を配し、尚、中央部へ電話機付属のストラップ7と連結するジョイント（凸）5、（凹）6を取付け、更に、連結調整紐8、9、10の環部を着脱するカシメフック4をベルト1の両端に取付ける形態の携帯電話機ホルダー機能を備えたプレスレット。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】携帯電話機ホルダー機能を備えたプレスレットに関する。

## 【0002】

【従来の技術】現在の携帯電話機は実用面と共に外観的に美形としての進歩が著しい。しかし、使用時以外は懐中、バッグ、ケース内に収容されていて、観賞としての収容方法は未だ無いのが現状であり、又、懐中等の内部に置かれた電話機は携行保管上の煩わしさと、置き忘れ易さ等の問題がある。又、プレスレットは装飾専用として使われていて、実用を兼ねたものは無い。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】携帯電話機の外観を生かす構造で、異種の断面に対応可能で、嵩張らず、尚、携行保管上において安全便利で、腕、バッグ、腰ベルト等に兼用可能な携帯電話機用のホルダー機能を備えたプレスレットを得る。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】腕用ベルトへ、携帯電話機の断面形状に対応した柔軟性と弾力性を持つ合成樹脂製チューブへ装飾性を持つ細径線材を心軸とし、電話機外周と部分接触するリング状の保持環とするプレスレットとし、尚、ベルトを折りたたみ腰ベルト等へ兼用装着し、両端を着脱式接続具と伸縮連結紐で結ぶ方式とし、電話機と連結するストラップをベルト上で着脱する方法とする。

## 【0005】

【発明の実施の形態】プレスレット用とするリングにホルダー機能を持たせるため弾力性と柔軟性を持つ合成樹

脂系チューブに光沢金属、装飾紐などを併用させて携帯電話機の断面に対応した保持環を短寸ベルトへ取付ける構造とし、ベルトを折りたたんで腰ベルト、バッグ等の取っ手を包み込み接続具で連結する形態で兼用する。

又、ベルトの両端を結ぶ調整連結紐は腕用とする際の調整、締め付け用とし、腰ベルトへの使用時には二重安全用とする。ベルトから電話機が自然離脱を防止のためストラップを介して着脱ジョイントで結ぶ。

## 【0006】

【実施例】図1は全体を示す分解斜視図で、ベルト1へ貫通孔を設けて保持環a、又はbを挿入取付け、両端へスナップボタン2、3を配し、又、カシメフック4を取付ける。更に、中央部へジョイント5（凸）を取付け、電話機付属のストラップ7と連結するジョイント（凹）6を取付ける。調整連結紐cは8、9、10で構成され、両端の環部をそれぞれのカシメフック4に差込み、ベルト両端を結ぶ。尚、腕の太さに応じ、シメ管9とツマミリング10で長さ調整する。ベルト1は装飾要素を持つ皮革等を使用する。

【0007】図2はリング式保持環aを示し、光沢性金属の心軸11を合成樹脂製透明チューブ12に、断面A-Aのように遊動内在させ、一部を開放とするリング状としてベルト貫通孔へ挿入取付け、電話機外周と保持環の内周を部分接触する構造とする。尚、連結調整紐cは腕用とする際の、調整締め付け用とし、腰ベルト等への使用時には二重安全用とする。又、図3は带式保持環bの図で帯紐13の一方端をベルト上へカシメ14で固着、他方を自由端とし、電話機断面に対応した位置でシメ管15とツマミリング16で調整締着させる。図4はプレスレットとしてリングを倒して使用する場合を示す。

## 【0008】

【発明の効果】光沢性のリング状とする保持環とベルトの材質、又、色彩の組み合わせを表で楽しめる。簡素な形状のため電話機の外観を損なわない。視界の干渉がなく、画面の確認が容易である。腕、バッグ、腰ベルト兼用出来ることは、所在確認が容易であり、紛失、置き忘れの心配が無い。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】全体を示す分解斜視図

【図2】保持環aを示す断面図

【図3】保持環bを示す断面図

【図4】使用例のプレスレット斜視図

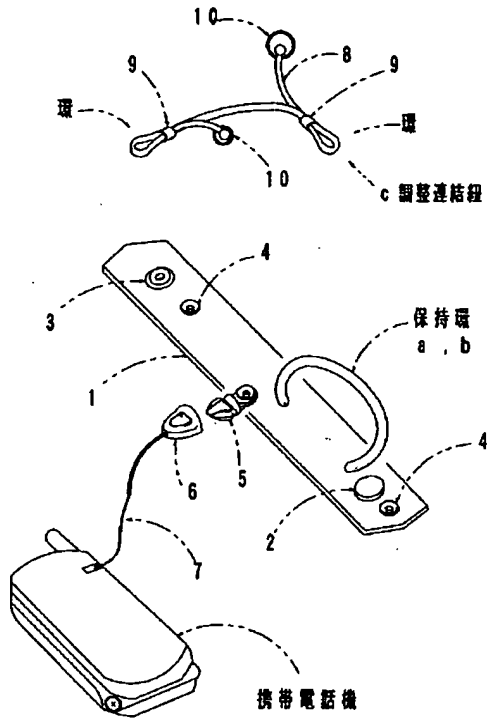
【図5】ベルトの折りたたみ状態を示す組立て斜視図

## 【符号の説明】

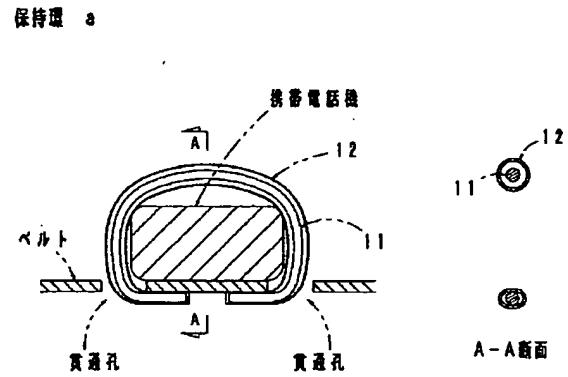
a；リング式保持環、b；带式保持環、c；伸縮連結紐、1；短寸ベルト、2；スナップボタン（凹）、3；スナップボタン（凸）、4；カシメフック、5；ジョイント（凸）、6；ジョイント（凹）、7；ストラップ、8；紐、9；シメ管、10；ツマミリング、11；心軸、12；透明チューブ、13；帯紐、14；カシメ15；シメ管、16；ツ

マミリング

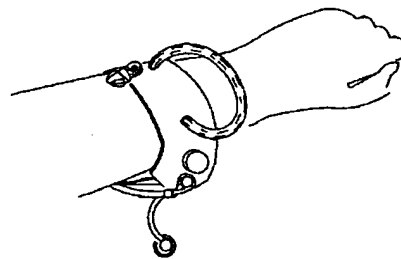
【図1】



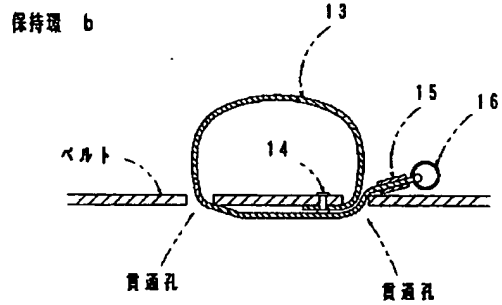
【図2】



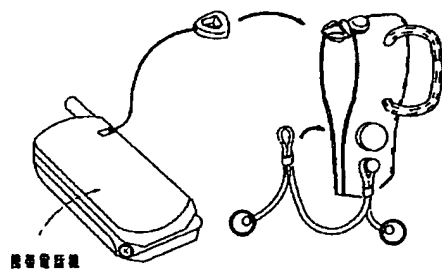
【図4】



【図3】



【図5】



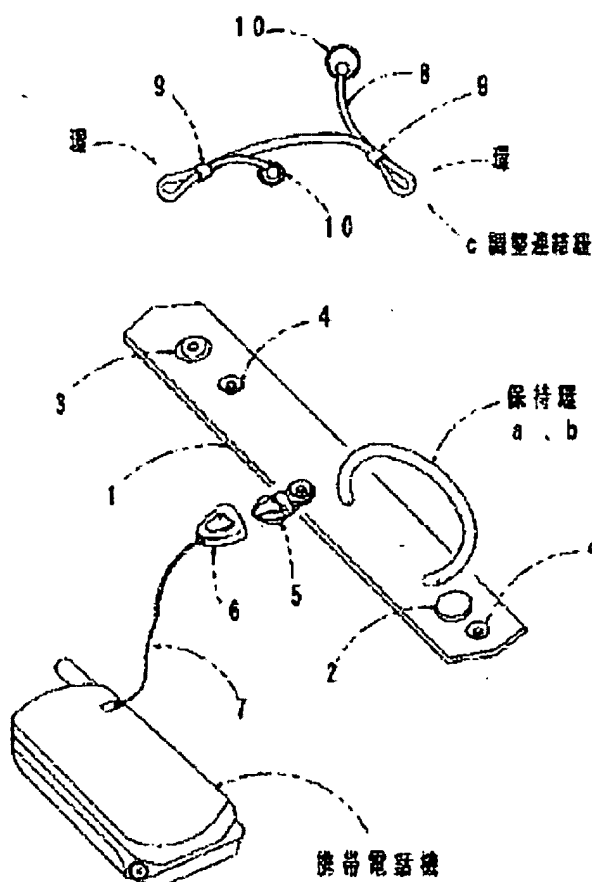
## BRACELET HAVING CELLULAR PHONE HOLDER FUNCTION

Patent number: JP2003079408  
 Publication date: 2003-03-18  
 Inventor: YAMADA HIROSHI  
 Applicant: YAMADA HIROSHI  
 Classification:  
 - international: A44C5/00; A45C13/30; H04M1/11  
 - european:  
 Application number: JP20010276033 20010912  
 Priority number(s):

### Abstract of JP2003079408

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a bracelet which has a structure to take advantage of the aesthetic shape of a phone, is applicable to different kinds of sections, is less bulky, has decorativeness, is safe and convenient in carrying and storing and has a holder function for a cellular phone to make the holder function for the phone commonly usable as an arm, bag, waistband, or the like.

**SOLUTION:** The bracelet is formed by mounting a belt for the arm with a holding ring having softness, elasticity and jeweling property corresponding to the outer periphery at the section of the cellular phone. The belt is folded and is commonly worn to the waistband, or the like, and both ends of the belt are tied by a detachable connector and an extendable connecting cord. The strap attached to the phone and the belt are tied by the detachable connector. The holding ring is formed by inserting a fine wire or decorative cord of an aluminum alloy or a glossy metal as a core shaft into a transparent tube of a synthetic resin system having elasticity so as to exist loosely in the cross-sectional space. The inner periphery of the ring formed to an annular shape and the outer periphery of the phone are brought into partial contact with each other. The one end of the belt cord is otherwise fastened onto the belt and the other is regulated and bound as a free end in an arbitrary position.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide